

戦略3 未来の交流を創り、支える観光・交通戦略

○ 主な取組と成果

施策3-1 ビジネスとして継続・成長していく総合戦略産業としての観光の推進

- 「秋田の観光創生推進会議」の設立と取組
 - ・官民一体となった誘客宣伝活動を実施
- 韓国、台湾、タイを中心とする海外誘客プロモーション
 - ・外国人宿泊客：H24：27,580人→H27：59,800人
- 民間宿泊施設の魅力向上を支援
 - ・民間宿泊施設8施設の魅力向上の取組を支援

施策3-2 秋田の食の魅力の磨き上げと県外への販路拡大

- 商談会の県内・首都圏での開催等による県産品のPRと販路拡大
 - ・H26、H27年度 県産食材マッチング商談会 243件の商談が成立
- 県産品の輸出促進に向けた取組
 - ・H27年度の日本酒の輸出量が前年度に比べ8.5%増加
- 市場ニーズを先取りした秋田オリジナルな商品開発
 - ・総合食品研究センターが開発した「AKITA雪国酵母」や「あめこうじ」を活用した特色ある商品開発支援

施策3-3 秋田の文化力の更なる向上による地域の元気創出

- 「第29回国民文化祭・あきた2014」を開催
 - ・市町村独自事業を含めて延べ232事業の事業が実施され、秋田の文化を全国に発信（来場者：1,029,458人）
- 文化による交流人口拡大を目的とした事業の実施
 - ・多くの来場者を集め、交流人口の拡大に寄与
- 文化活動の拡充と賑わい創出を図る新たな文化施設の整備の促進
 - ・秋田市と協働し検討を進めている県・市連携文化施設の整備方針を策定

施策3-4 「スポーツ立県あきた」の推進

- スポーツ大会を通じた交流人口の拡大と合宿誘致
 - ・2年連続で開催したFISワールドカップモーグル大会の観客動員数の増加
 - ・2020年東京オリンピック等に向けたホストタウンに美郷町が選定
- ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
 - ・H27年度 過去最高の14,485人が健康教室・講習会に参加

施策3-5 県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備促進

- 高速道路ネットワークの整備促進
 - ・県内高速道路供用率が目標達成（H27末 目標83% 実績85%）
 - ・日本海沿岸東北自動車道「象潟IC～金浦IC」間が供用開始

施策3-6 交通ネットワークの利便性向上と地域交通の確保

- 県内鉄道路線や航空路線の利便性向上に向けた取組
 - ・鉄道の利便性向上のため要望活動を実施したほか、国内航空路線の利用を促進
- 第三セクター鉄道の経営安定化や鉄道施設の安全性向上に向けた支援
 - ・地域住民の足を確保するとともに観光利用を促進
- 地域住民の日常生活に不可欠な公共交通手段の確保
 - ・地域の実情に合った交通手段の確保

○ 主な課題と今後の推進方針

施策3-1 ビジネスとして継続・成長していく総合戦略産業としての観光の推進

- 国内外に対する、より訴求力のある誘客プロモーションの展開
 - ・重点市場への集中プロモーションや東北各県との連携等によるインバウンド誘客対策の充実、秋田犬をキラーコンテンツとする誘客プロモーションの展開
- インバウンド対応を含む、みんなにやさしい受入態勢の整備
 - ・二次アクセスの強化、Wi-Fi環境の更なる充実、県全体の統一したコンセプトによる案内板等の訪日外国人受入態勢の整備

施策3-2 秋田の食の魅力の磨き上げと県外への販路拡大

- 小規模な事業者が多い食品事業者の育成・強化
 - ・魅力ある商品開発の促進、食品事業者間のネットワークの強化、生産性向上に対する支援の充実
- 海外での日本食・日本酒における他県との差別化
 - ・商品開発支援における秋田の強みを生かした差別化、特に日本酒についての「AKITA雪国酵母」の積極的展開による輸出促進

施策3-3 秋田の文化力の更なる向上による地域の元気創出

- 地域文化の継承・発展に向けた人材の確保・育成
 - ・多くの文化活動に参加しやすくなる環境づくりや、地域の文化を守り育てていく取組を強化
- 文化資源を観光に結びつけていくための発信力の強化
 - ・秋田ならではの文化資源の活用を図りながら、秋田の文化を国内外に発信

施策3-4 「スポーツ立県あきた」の推進

- ジュニア期からトップレベルに至る体系的・総合的な一貫指導体制の構築
 - ・ジュニア選手の強化とアスリート支援制度の充実
- 2020プロジェクトの推進と国際大会の誘致
 - ・東京オリンピック等に向けた事前合宿誘致の強化と海外からの誘客に結びつく国際大会の誘致

施策3-5 県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備促進

- 高速道路ネットワークの早期完成
 - ・事業未着手区間の早期事業化、事業中区間の早期完成を引き続き国に働きかけ

施策3-6 交通ネットワークの利便性向上と地域交通の確保

- 奥羽新幹線、羽越新幹線の整備に向けた取組
 - ・整備計画への格上げに向けた取組を加速化
- 第三セクター鉄道の持続的運行の確保と活用促進
 - ・今後も引き続き、観光利用の促進や新たなニーズ掘り起こしにより需要を喚起
- 生活バス路線など地域の実情に合った交通手段の確保
 - ・持続可能な地域公共交通網の形成について検討、今後も引き続き、観光利用の促進や新たなニーズの掘り起こしにより需要を喚起

